

01 OEM加工先紹介

レトルト製品のOEM

今月は、レトルト製品のOEM加工先をご紹介します。
長期保存が出来るオリジナルレトルト商品を造られませんか？

加工できる レトルト製品	カレー・豚バラ肉の煮込み・牛すじ肉の煮込み・ホルモン煮込み・ ピザソース・ミートソース・鶏めしの具・もつ煮込みスープなど
製造ロット	500kg以上 例：カレー250g×約2000パック（製品により異なります。）
製造期間	約2週間



《担当 井上》

丸信が、皆様の商品づくりをお手伝い致します。気軽にご相談ください。



04 新商材情報

手漉き和紙タック ラベルの紹介

これまで手貼り作業でしか対応出来なかった
手漉き和紙がロール巻きのタックシール化
し、**作業効率化UP**を実現しました！
「手漉き和紙は手貼りで貼る数量が多くなると面倒くさい・・・」「量産の商品で採用したいけど貼るのが面倒で採用できない・・・」そんな時に是非1度ご検討をしていただきたい製品です。**自動貼り対応が可能**なこの手漉き和紙シールを用いて、商品のリニューアル検討はいかがでしょうか？1.8L用と720ml用の規格品で白とクリーム色をそろえています。テスト用でサンプルも準備しますので担当営業にお問い合わせください。



《担当 水口》

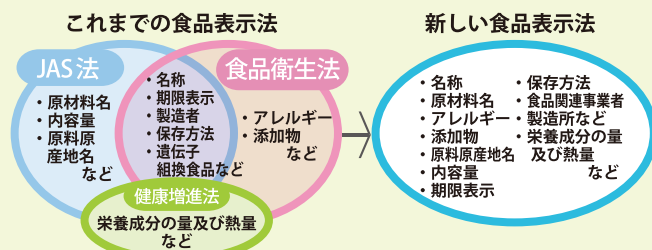
02 食品表示に関する情報

新表示移行への準備はお済みでしょうか？

2015年4月より施行された新食品表示法は、5年の猶予期間を経て2020年4月には新表示に完全移行となります。

食品表示法とは？

これまで食品表示のルールは「食品衛生法」「JAS法」「健康増進法」の3法で定めていました。この3つの法律は、制定目的も異なるほか、それぞれに表示のルールを定めたため、複雑で分かりづらいものがありました。そこで、消費者・事業者の双方にとって分かりやすい表示ルールを実現しようと、3つの法律を統合したことで「食品表示法」の制度がスタートしました。次回より、制度の変更点についてご案内いたします！



《担当 江崎》

05 まなちゃん奮闘記

まなちゃん

みなさんこんにちは！3年目になりました営業のまなです！お客様のお役に立てるようがんばります！

第22巻

丸信HPのご紹介

今、多くの企業様がコーポレートサイトやECサイト(通販用サイト)を運営されています。「これからHP作成を」と考えているお客様や、「HPの活用方法について相談したいな・・・」とされているお客様、**丸信のWEB制作課**をぜひご活用ください！

丸信HP



<https://www.maru-sin.co.jp/>

ぜひサイトを覗いてみてください！新しいアイデアに繋がれるかも？お問い合わせは、各担当営業まで！



弊社のHPはWEB制作課で作成・運営しています。お客様に幅広く利用していただけるよう、さまざまなツールを搭載しています。

03 食品衛生に関する情報

食事で安心安全をお届け。事例から学ぶ食中毒対策セミナー開催！

お問い合わせは担当営業まで！

とき

平成30年5月18日(金)

●セミナースケジュール

1	13:00~13:10	オリエンテーション
2	13:10~13:30	現状のHACCPについて
3	13:30~15:00	食中毒セミナー
4	15:00~15:20	質疑応答
5	15:20~15:30	休憩
6	15:30~16:00	相談会(衛生について・洗剤について)

ところ

株式会社 丸信 本社 大会議室

〒839-0813 福岡県久留米市山崎市ノ上町7-20

【定員50名】 定員になり次第締め切りさせていただきます。(1社2名様まで)

講師のご紹介



荻野 秀和 おぎの ひでかず

株式会社ニイタカ
お客さまサービス部 衛生推進課
(業務用洗剤・洗浄剤、固形燃料などの製造業)



《担当 七田》

06 今月の社長

初のテレビ取材

先日、生まれて初めてTV取材を受けました。(といっても福岡ローカルの番組)きっかけは銀行さんからのご紹介です。その番組はその銀行さんが単独スポンサーの番組なので、銀行さんの意向ですべてが決まるのだそうです。わずか2分半の番組ですのでPR効果はどの程度分かりません。とはいえ、半日に及ぶ撮影は社内が軽く沸きましたし、私自身も良い刺激になりました。社員さんのご家族に観てもらえたら嬉しいです。銀行さんにはこれまでお客様のご紹介はお願いしてきました。お取引できるかはとまかくとして、銀行さんのご紹介であれば少なくともキーマンが会ってはいく思います。突破口が開けない新規のお客様に対しては有効だと思います。

今回のTV出演は銀行さんからのオファーでしたが、考えてみれば、もし出演したい番組や取材に来てほしい番組があれば、スポンサー企業を調べ、もしそれがお取引のある銀行さんでしたら、銀行さんから言ってもらえるのも有効だと気付かせて頂きました。マスコミはスポンサーには弱いのですね。ただし銀行さんも見返りがないと協力してくれませんので、新規の借入のタイミングに合わせてお願いする等の工夫は必要かと思っています。

